

個別面談で調査

水俣病補償処理委員
水俣病補償処理委

患者と質疑応答も

水俣病補償処理委員会（千種連大座長）の委員三人が、二十一日、水俣市を訪れる。現地調査には千種、笠松、三好三委員のほか県側から紫藤公害課長らが同行する。一行は二十六日午後八時水俣

市に到着。翌二十七日から調査を始めるが、今回は問題点がかなり煮つまった中での調査。患者との面談のため、かなり詳細な点検で調べられるものとみられている。個別面談は二十七日午前九時か

ら湯の児温泉の一光園で行なわれ、そのあと患者全員との質疑応答が予定されている。このあと水俣市立病院の大橋院長ら地元医師から医学的問題について説明を聞く。翌二十八日帰京の予定。